

東京の労働力

平成19年4～6月期平均結果 -

「労働力調査」(総務省所管)の東京都分について、平成19年4～6月期平均の集計結果を公表します。結果の概要は、次のとおりです。

東京都の完全失業率 3.8%

・平成9年の公表開始以来最低

主な特徴 (表1、統計表第2表、統計表参考)

(労働力人口)

労働力人口は716万人で、前年同期に比べ21万7千人(3.1%)増加した。

- ・ 男性は19万8千人(4.8%)、女性は1万9千人(0.7%)それぞれ増加した。

(就業者数)

就業者数は688万9千人で前年同期に比べ22万9千人(3.4%)増加した。

- ・ 男性は20万6千人(5.2%)、女性は2万3千人(0.8%)それぞれ増加した。
- ・ 男性、女性共に2期連続の増加となった。

(完全失業者数)

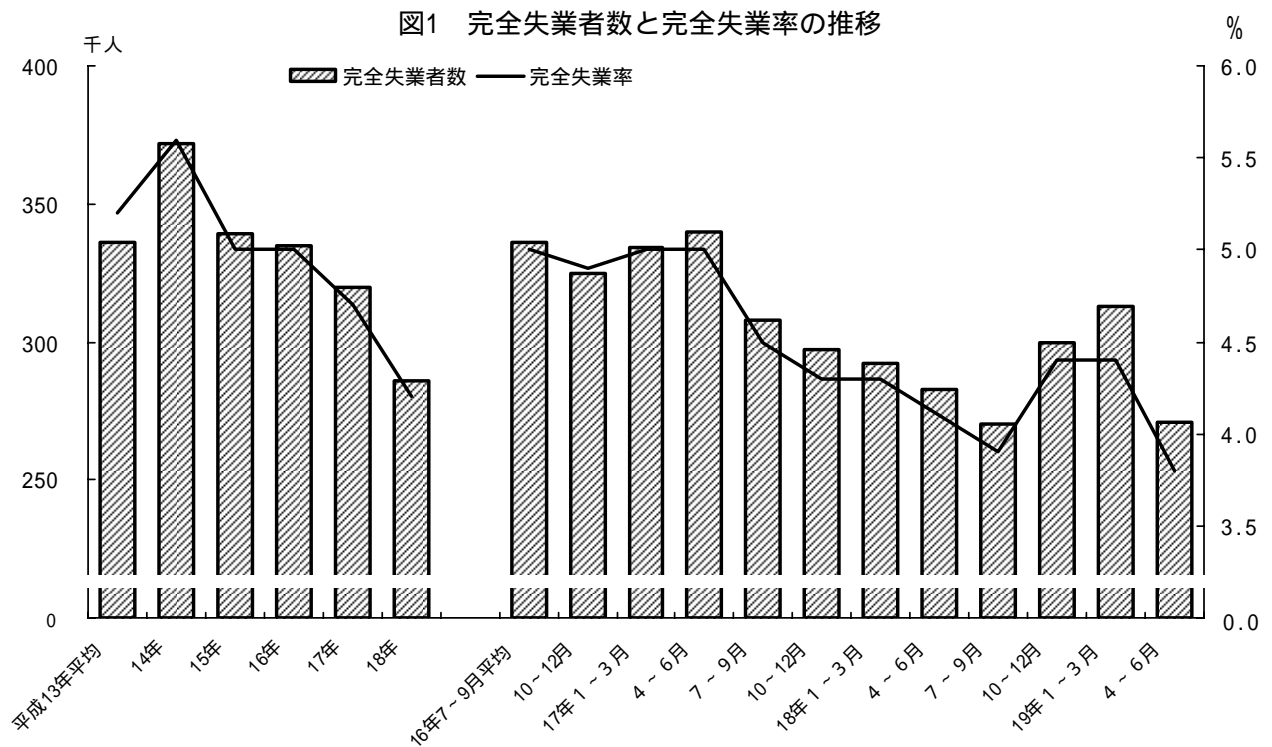
完全失業者数は27万1千人で前年同期に比べ1万2千人(4.2%)減少した。

- ・ 男性は7千人(4.4%)、女性は4千人(3.3%)それぞれ減少した。

(完全失業率)

完全失業率は3.8%で、前年同期に比べ0.3ポイント低下となった。

- ・ 「平成9年10～12月期平均」と同率ながら平成9年の公表開始以来最低となった。
- ・ 男性は3.6%、女性は4.2%となった。前年同期に比べ男性は0.3ポイント、女性は0.1ポイントそれぞれ低下した。



1 労働力人口

労働力人口は716万人となり、前年同期に比べ21万7千人(3.1%)増加した。

男女別にみると、男性は429万6千人、女性は286万4千人となり、前年同期に比べ男性は19万8千人(4.8%)、女性は1万9千人(0.7%)それぞれ増加した。

(表1、統計表第2表<P8、P9>)

表1 就業状態別、男女別15歳以上人口

(単位：千人、ポイント、%)

就業状態等	男女計	男	女	対前年同期					
				増減数			比		
				男女計	男	女	男女計	男	女
15歳以上人口	11 273	5 591	5 683	252	144	109	2.3	2.6	2.0
労働力人口	7 160	4 296	2 864	217	198	19	3.1	4.8	0.7
就業者数	6 889	4 144	2 745	229	206	23	3.4	5.2	0.8
完全失業者数	271	153	119	- 12	- 7	- 4	-4.2	-4.4	-3.3
非労働力人口	4 102	1 288	2 814	31	- 58	88	0.8	-4.3	3.2
完全失業率	3.8	3.6	4.2	-0.3	-0.3	-0.1			

* 15歳以上人口には、分類不能・不詳を含むため内訳の合計とは必ずしも一致しない。

2 就業者

(1) 就業者の推移

就業者数は688万9千人となり、前年同期に比べ22万9千人(3.4%)増加した。

男女別にみると、男性は414万4千人、女性は274万5千人となり、前年同期に比べ男性は20万6千人(5.2%)、女性は2万3千人(0.8%)それぞれ増加した。

男性、女性共に2期連続の増加となった。

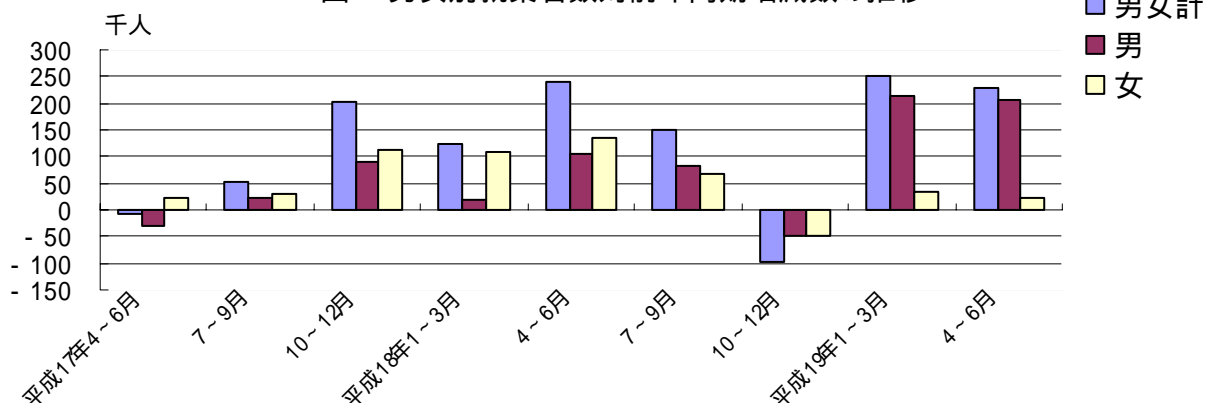
(表1、表2、図2、統計表第2表<P8、P9>)

表2 男女別就業者数の推移

(単位：千人)

就業者数		17年			18年				19年	
		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月
実数	男女計	6 419	6 483	6 560	6 473	6 660	6 633	6 463	6 723	6 889
	男	3 832	3 819	3 886	3 839	3 938	3 902	3 836	4 054	4 144
	女	2 587	2 663	2 674	2 634	2 722	2 730	2 627	2 669	2 745
対前年同期増減数	男女計	- 9	52	204	125	241	150	- 97	250	229
	男	- 30	23	91	18	106	83	- 50	215	206
	女	22	29	113	107	135	67	- 47	35	23

図2 男女別就業者数対前年同期増減数の推移



(2) 雇用者数の推移

雇用者数は609万人となり、前年同期に比べ15万9千人(2.7%)増加した。

男女別にみると、男性は364万6千人、女性は244万5千人となり、前年同期に比べ、男性は15万8千人(4.5%)、女性は1千人(0.0%)それぞれ増加した。

(表3、統計表第3表<P10、P11>)

表3 男女別雇用者数の推移

(単位：千人)

雇用者数		17年			18年				19年	
		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月
実数	男女計	5 675	5 643	5 752	5 722	5 931	5 845	5 627	5 973	6 090
	男	3 371	3 299	3 379	3 363	3 488	3 416	3 305	3 580	3 646
	女	2 304	2 344	2 373	2 360	2 444	2 429	2 322	2 393	2 445
対前年同期増減数	男女計	11	- 23	223	202	256	202	- 125	251	159
	男	- 4	- 18	82	45	117	117	- 74	217	158
	女	15	- 5	141	158	140	85	- 51	33	1

(3) 非農林業雇用者数

非農林業雇用者数全体では608万3千人となり、前年同期に比べ15万7千人(2.6%)増加した。従業者規模別で見ると、「1~29人」は、前年同期に比べ5万2千人(2.7%)、「30~499人」は7万3千人(3.9%)、「500人以上」は2万2千人(1.3%)、いずれも増加した。

(表4、統計表第6表<P14>)

表4 従業者規模別非農林業雇用者数

(単位：千人、%)

規 模	非農林業雇用者数			対 前 年 同 期					
	男女計	男	女	増減数			比		
				男女計	男	女	男女計	男	女
*総 数	6 083	3 640	2 443	157	156	1	2.6	4.5	0.0
1~29人	1 949	1 134	815	52	10	42	2.7	0.9	5.4
30~499人	1 950	1 148	802	73	68	4	3.9	6.3	0.5
500人以上	1 721	1 081	640	22	51	- 29	1.3	5.0	-4.3

* 総数には、官公・従業者規模不詳を含む。

(4) 主な産業別就業者数及び雇用者数

就業者数をみると「運輸業」「飲食店、宿泊業」「医療、福祉」「教育、学習支援業」は前年同期に比べ減少したが、その他の産業は増加した。雇用者数も同様に、前年同期に比べ「運輸業」「飲食店、宿泊業」「医療、福祉」「教育、学習支援業」は減少したが、その他の産業は増加した。

(表5、統計表第4・5表<P12、P13>)

表5 主な産業別就業者数及び雇用者数

(単位：千人、%)

産 業	就 業 者 数			雇 用 者 数		
	実 数	対前年同 期増減数	対前年同 期比	実 数	対前年同 期増減数	対前年同 期比
建 設 業	527	37	7.6	439	22	5.3
製 造 業	924	29	3.2	857	30	3.6
情 報 通 信 業	517	16	3.2	501	23	4.8
運 輸 業	333	- 9	-2.6	294	- 10	-3.3
卸 売・小 売 業	1 203	65	5.7	1 102	64	6.2
金 融・保 険 業	221	14	6.8	218	16	7.9
不 動 産 業	202	31	18.1	164	8	5.1
飲食店、宿泊業	436	- 5	-1.1	331	- 12	-3.5
医 療、福 祉	505	- 34	-6.3	467	- 31	-6.2
教 育、学 習 支 援 業	282	- 31	-9.9	259	- 27	-9.4
サービス業(他に分類 されないもの)	1 295	14	1.1	1 096	8	0.7

3 完全失業者

(1) 完全失業者数の推移

完全失業者数は27万1千人で、前年同期に比べ1万2千人(4.2%)減少した。

男女別にみると、男性は前年同期に比べ7千人(4.4%)女性は4千人(3.3%)それぞれ減少した。

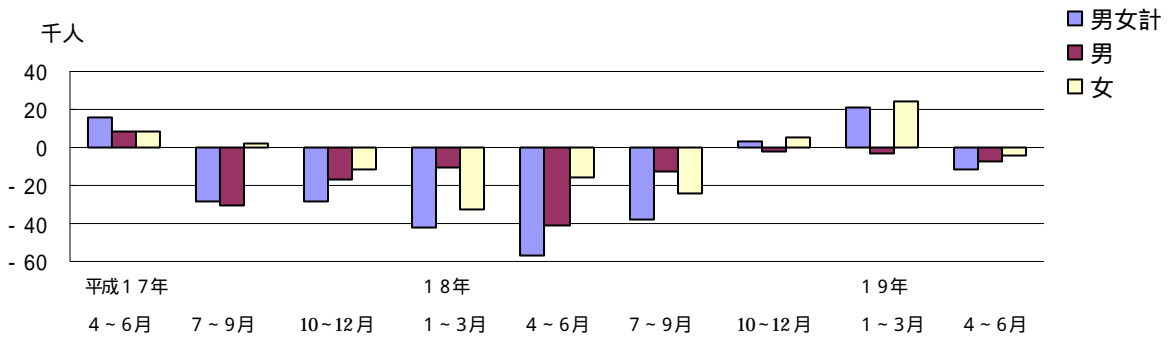
(表1、表6、統計表第2表 P8、P9、図1、図3)

表6 男女別完全失業者数の推移

(単位：千人)

完全失業者数		17年			18年			19年		
		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月
実 数	男女計	340	308	297	292	283	270	300	313	271
	男	201	175	183	197	160	162	181	194	153
	女	139	133	114	95	123	109	119	119	119
対前年 同 期	男女計	16	- 28	- 28	-42	-57	-38	3	21	-12
	男	8	-30	-17	-10	-41	-13	-2	-3	-7
	女	8	2	-12	-33	-16	-24	5	24	-4

図3 男女別完全失業者対前年同期増減数の推移



(2) 完全失業率

完全失業率は3.8%となり、前年同期に比べ0.3ポイント低下した。

「平成9年10~12月期平均」と同率ながら平成9年の公表開始以来最低となった。

男女別にみると、男性は3.6%、女性は4.2%となり、前年同期に比べ男性は0.3ポイント、女性は0.1ポイントそれぞれ低下した。(表7、図1、統計表第2表<P8>)

表7 年齢階級別、男女別完全失業率

(単位：%、ポイント)

区分	総数	15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65歳以上	
実数	男女計	3.8	5.8	5.1	3.0	3.0	3.5	2.3
	男	3.6	6.0	4.8	2.7	2.0	3.6	3.1
	女	4.2	5.7	5.5	3.4	4.5	3.3	0.9
対前年同期増減率	男女計	-0.3	0.0	-0.1	0.4	-0.9	-1.3	0.5
	男	-0.3	1.0	-1.0	1.2	-1.6	-1.5	0.5
	女	-0.1	-0.8	1.0	-1.2	0.3	-1.1	0.4

(3) 完全失業率の全国、南関東との比較

東京都の完全失業率は3期ぶりに低下し、全国水準と並んだ。

全国の完全失業率は3.8%となり、前年同期に比べ0.4ポイント、南関東(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)は3.6%となり、前年同期に比べ0.4ポイントそれぞれ低下した。

(統計表参考<P15>、図4)

